研究用試薬

配偶子・胚処理・胚培養用培養液 HiGROW（ハイグロウ） HFF

【本品の特徴】

・ヒト卵胞液の成分に近似した組成を有し、生理的濃度のアミノ酸を含有する培養液で、高い受精率、良好な胚発生が得られています[1]。
・国内生産で、長期安定型（1年間）の培養液です。
・細胞毒であるアンモニアを発生しにくい組成です。

【使用目的】

卵子回収・洗浄、卵子前培養、精子調整、媒精、胚培養
（1細胞期~8細胞期頃まで）に使用します。

【組成】

Sodium Chloride, Potassium Chloride, Magnesium Sulfate, Calcium Chloride, Potassium Dihydrogen Phosphate, Glucose, Sodium Pyruvate, Sodium Lactate, Sodium Bicarbonate, L-Alanine, L-Aspartic Acid, L-Glutamic Acid, Glycine, L-Proline, L-Serine, L-Arginine, L-Cystine, L-Histidine, L-Isoleucine, L-Leucine, L-Lysine, L-Methionine, L-Phenylalanine, L-Threonine, L-Tryptophan, L-Tyrosine, L-Valine, Taurine, Gentamicin Sulfate

【規格】

以下の規格に適合します。

項目	規格
性状	無色の澄明な液
pH（平衡化後）	7.3~7.5（37℃、6% CO_2）
浸透圧	275~295 mOsm/kg
無菌試験	微生物の増殖を認めない
エンドトキシン試験	0.01 EU/mL 未満
マウス胚培養試験	胚盤胞到達率 80% 以上 （1細胞期胚、4日間培養後）
含量試験	社内規格内（無機塩類、グルコース、有機酸、アミノ酸など）

【使用方法】

・本品には蛋白源が含まれておりませんので、ご使用の際は必要に応じて適切な濃度でヒト血清アルブミン（HSA）等を添加してください。
・5~6% CO_2 に設定した炭酸ガスインキュベーター内で、pHが7.3~7.5になるまで平衡化した後ご使用ください。

【使用上の注意】

・無菌操作によりご使用ください。
・長時間大気に触れるとpHが上昇し、成分が徐々に変性する可能性があります。開封後は速やかにご使用ください。
・大気中で長時間配偶子・胚を操作する際は、弊社製品 HiGROW HEPES若しくはHiGROW HEPES Plusのご使用を推奨いたします。
・容器が破損しているもの、開封シールが剥がれたもの、使用期限が過ぎているものは使用しないでください。
・本品は無色の澄明な液です。濁りや沈殿、粒子状物質などの異常を認めた場合は使用しないでください。
・本品は医薬品医療機器等法に定めるところの「医薬品」「医療機器」「体外診断用医薬品」ではなく、ヒト又は動物の診断あるいは治療に用いるものではありません。
・本製品にはゲンタマイシンが含まれています。この成分に対して過敏症またはアレルギーがある場合は使用しないでください。

【保存方法及び使用期限】

保存方法：2~8℃（冷蔵）・遮光
使用期限：容器及び外箱に記載

【包装単位】

30 mL×6
100 mL×3

【参考文献】

1）平井香里、宇津宮隆史、荒木康久：新しく開発された培養液HFF99のヒト体外受精への臨床応用．日本不妊学会雑誌 48：17-22（2003）

【問い合わせ先】

扶桑薬品工業株式会社　機器診断薬・ART部
〒541-0045 大阪市中央区道修町一丁目7番10号
E-mail：higrow@fuso-pharm.co.jp
Tel：06-6969-1131（9:00~17:30／土日祝日を除く）
Fax：06-6962-0173

製造販売元
扶桑薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町一丁目7番10号